

# 校長室からつぶやき・・・ 『ツイート』新聞



宇美町立宇美南中学校  
第33号  
文責 校長 熊本 寿美  
令和3年10月27日(水)

知と心を磨く南中秋の風物詩。「天高く馬肥ゆる秋」の実りを求めて。



## 能楽鑑賞体験

「天高く馬肥ゆる秋」。実りをもたらす秋の風物詩に、今年は新たに能楽鑑賞体験を取り入れました。この活動は、本県が文化事業の推進として推奨しています。25日(月)の活動当日は、2名の大蔵流の狂言師の方が、「柿山伏」を披露してくださいました。また、狂言についてのお話や立ち方座り方、動き方や台詞などの指導と体験がありました。「狂言は、ことばと動きだけでできるのが魅力。それを聞き手が想像しながら味わうところに魅力や価値がある。」というお話に感銘しました。本物に触れることやこれまでに経験のない新たなことに会うことで、狂言のおもしろさや楽しみ方を知り、人生をより楽しむことの生き方に触れることができた貴重な時間となりました。台詞の練習や動きの体験、狂言師の方への質問など、意欲と関心が高まる生徒たちの姿がありました。



## 学習成果発表会掲示物ボランティア活動

NANCHU 2021



## 読書推進活動 南中読リンピック

本年度も読書推進活動の取組が始まりました。その名も「南中読リンピック NANCHU2021」です。学級で読書に取り組み、本の貸出冊数ですごろくを進めながら楽しく取り組めるように工夫されています。すごろくには、先生たちからのメッセージがあります。秋の夜長に読書の時間をプラスして本との出会いを。



活動している南中生の笑顔が素敵です。自らの主体的な行動力が溢れています。

「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり